

9月定例市議会報告

9月7日から開会された定例市議会は27日の本会議において、提案された議案すべてが賛成多数、もしくは全会一致で可決されました。

日本共産党市議団は提案された19議案のうち2議案に対し討論を行い反対し、他の17議案には賛成しました。

学校給食は直営で

現在52校ある小学校のうち、調理と洗浄を民間うち34校（共同調理場の委託しています。今議会で8校を含む）が、給食業務は、吹上小学校を含む7校



「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉どおり、朝夕は涼しくなってきました。コロナの感染者も減ってきています。しかし、冬に向けて新たな波がまた来る恐れも否定できないとのこと。手洗い、マスクなどの感染対策は当分の間、必要不可欠となりそうです。

先日は台風14号の迷走に翻弄されましたが、大した被害もなくホッとしました。台風シーズンはこれからで、早速16号も日本列島に近づいてきています。まだまだ油断できません。十分な備えをした上で日々を過ごしたいものです。

新型コロナウイルス感染症の影響により、路線バスの利用者が減少していることを受け、ICカード決済のデータによる調査分析を行うための予算495万円が計上されました。目的は利用実態を把握し、運行頻度の見直しや路線再編を検討するということです。コロナ禍の下での調査が果たして実態把握につながるのかに加え、

路線バスの利用調査

さらに減便や路線廃止を助長する恐れがあります。市民の移動手段をどう保障するかという立場で交通政策を講じる必要があると指摘しました。

お詫び 先月号で議会のお知らせをしましたが、10月13日終了は12日終了の間違いでした。訂正してお詫び申し上げます。

について3年間の委託を更にする議案が提案されました。民間委託の目的は人件費の削減です。しかし、学校給食は単なる食の提供ではなく教育の一環であり、食育という位置づけもされています。栄養士、調理員、教職員が一体となって取り組んでこそ生きることがた

くさんあるのではないでしょ。うか。給食業務を1連のまとまりとしてとらえ、公的責任の下で実施するべきだと意見を述べました。



経済文教委員会で付託議案を審査する森下さち子和歌山市議

森下さち子 一般質問

私道の舗装への助成制度を

和歌山市は行き止まりの道路が多くあり、そのほとんどは私道で老朽化が進んでいます。市が舗装するには、市道認定を受けるなど高いハードルを越えなければなりません。奈良市など9つの中核市ではそれぞれの基準を定め、私道を舗装するための助成制度を作っています。私は和歌山市でも助成制度を持つことを求めました。

市長は私道は持ち主が管理するべきで、市道認定を受けるなどの方法をアドバイスしている、助成制度については困難だとしました。毎日の生活に影響を及ぼしていることを考えるならば、市で何らかの対応をするべきであり、助成制度についてはもう一度取り上げたいと思っています。

IRカジノについて

IRカジノを誘致している県は事業者であるクレアバストを



一般質問をする森下さち子和歌山市議

7月20日、優先権者候補から優先権者に決定しました。もともと有力視されていたサンシティの情報に比べ、クレアバストという事業者

がよく分からないという理由で県議会は全員協議会を開き、業者からの説明を求めたとのこと。クレアバストはそこで1300万人の集客数を目標としていながら交通渋滞への対策を全く考えていなかったと答えています。私は一般質問で「交通アクセスなどのインフラ整備を公共投資として求められることはないのか」、「基本的には民営であると言っても、誘致する県が業者のリスクを負う可能性はないの

か」について質しました。市長は新たな施設整備や増強の必要性については公共施設の管理者と協議することになっているが、市は求められても新たな投資は考えていないと答えました。また、事業者の運営に伴うリスクは事業者が負うことになると、運営の継続が困難になった場合のリスクについては県や市に及ぶことがないよう実施協定に

衆院選挙制度解説
比例代表は「日本共産党」と政党名を書きます(個人名は無効です)
小選挙区は候補者名で

し、見事合格。気象情報を提供する会社に勤めながら、ふるさとに



さち子の雑感

NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」。主人公は震災を受けたふるさとの役に立ちたいと気象予報士を目指す。気象情報を提供する会社に勤めながら、ふるさとに... 定めると聞いていますと答えました。私は最後に知事の暴走を止める立場に市長は立つてほしいと強く求めました。